

三洋貿易 (3176)

連結通期 (百万円)		売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	EPS (円)	DPS (円)	BPS (円)
FY09/2016		59,908	4,052	4,274	2,757	192.8	49.0	1,422.3
FY09/2017		67,738	4,938	5,270	3,351	234.2	59.0	1,663.8
FY09/2018会予		74,300	4,950	5,150	3,310	231.3	59.0	-
FY09/2017	前年比	13.1%	21.9%	23.3%	21.5%	-	-	-
FY09/2018会予	前年比	9.7%	0.2%	(2.3%)	(1.2%)	-	-	-
連結四半期 (百万円)		売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	EPS (円)	DPS (円)	BPS (円)
1Q FY09/2017		16,784	1,318	1,474	900	-	-	-
2Q FY09/2017		17,020	1,508	1,502	995	-	-	-
3Q FY09/2017		16,710	1,192	1,325	851	-	-	-
4Q FY09/2017		17,222	919	967	604	-	-	-
1Q FY09/2018		19,038	1,321	1,403	919	-	-	-
1Q FY09/2018	前年比	13.4%	0.2%	(4.8%)	2.2%	-	-	-

出所：会社データ、弊社計算

1.0 「銘柄レポート」(2018年3月27日)

着実な成長ポテンシャル

自動車関連主体の輸入技術商社である三洋貿易は、中長期的に着実な成長を続けていく見通しである。2018年9月期に対する当初の会社予想においては、営業利益が伸び悩むことが織り込まれているものの、第1四半期の実績は会社予想の前提を上回る着地となったとされている一方、第2四半期に向けては、前年同期に発生した「大型のスポット案件」が一巡することを補って余りある業績推移となる方向性が示唆されている。同社における最大の成長ドライバーである「機械資材」において、完成車メーカー向けの自動車用内装部品の売上高が、当該商材が採用されている車種の製造及び販売数量の上振れを受けてかなり好調にしており、これが同社としての業績推移に対して大きな影響を及ぼしている模様である。

同社は、2018年5月9日(水)の2018年9月期第2四半期累計期間の決算発表に引き続いて、5月29日(火)に決算説明会を開催し業績動向や将来に向けての見通しの詳細を開示することを予定している。一方、弊社では、決算説明会の詳細を改めて告知することに加えて、これに出席しその内容やその後の個別取材の内容に鑑みて、同社を新規にカバレッジ開始することを計画している。

IR窓口：経営戦略室 室長代理 鈴木 章文 (03 3518 1003 aki-suzuki@sanyo-trading.co.jp)

2.0 会社概要

自動車関連主体の輸入技術商社

商号	三洋貿易株式会社 Web サイト I R 情報 最新株価	 三洋貿易株式会社
設立年月日	1947年5月28日	
上場年月日	2012年10月23日：東京証券取引所1部（証券コード：3176）	
資本金	1,006百万円（2017年12月末）	
発行済株式数	14,503,854株、自己株式内数194,723株（2017年12月末）	
特色	<ul style="list-style-type: none">● 「化成品」及び「機械資材」において、自動車関連の売上高構成比60%● 営業担当者の過半を占める技術系の人材による優れた提案力に強み● 企業買収を通じた新分野への参入及び海外展開に注力	
事業セグメント	. 「化成品」 . 「機械資材」 . 「海外現地法人」 . 「国内子会社」	
代表者	代表取締役社長 増本 正明	
主要株主	日本トラスティ信託口 9.1%、東亜合成 5.1%（2017年9月末）	
本社	東京都千代田区	
従業員数	連結 326名、単体 193名（2017年9月末）	

出所：会社データ

3.0 業績推移

2018年9月期第1四半期

2018年9月期第1四半期は、売上高19,038百万円(前年同期比13.4%増)、営業利益1,321百万円(0.2%増)、経常利益1,403百万円(4.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益919百万円(2.2%増)での着地となった。また、営業利益率6.9%(0.9%ポイント低下)である。

売上高と営業利益率



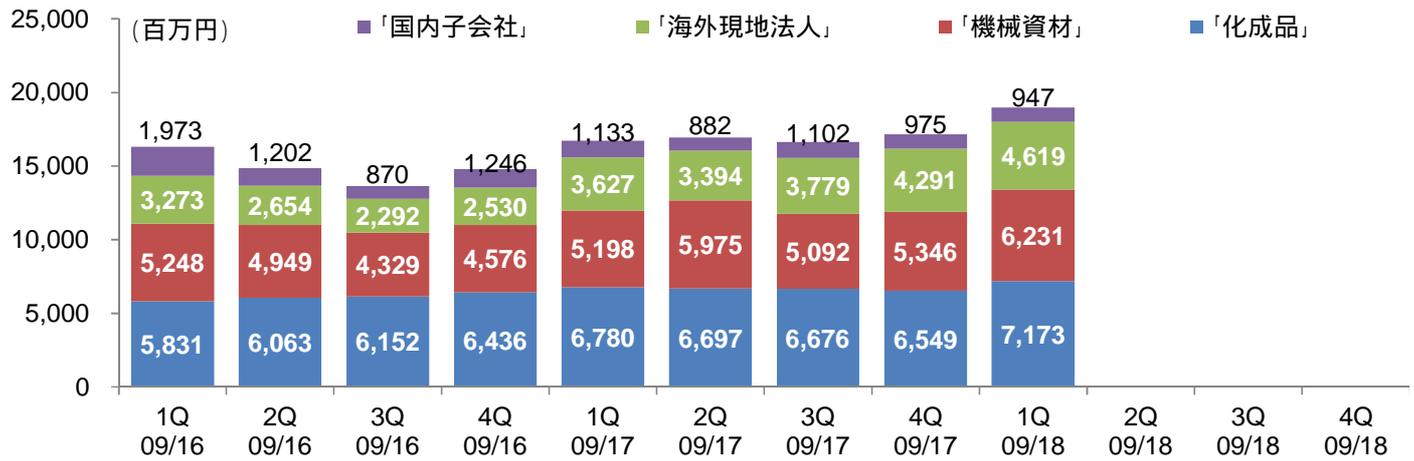
出所：会社データ、弊社計算（2018年9月期2Q、3Q、4Q：通期会社予想から1Q実績を差し引いて均等に按分）

売上高に関しては、「機械資材」において「大型のスポット案件」が発生した2017年9月期第2四半期の売上高17,020百万円を11.9%に及んで上回る高水準での着地である。ただし、上述の通り営業利益率は前年同期に対してやや低下している。主因となったのは、販売管理費が一時的に大きく膨らんだことである。売上総利益率17.8%(0.2%ポイント低下)に対して販売管理費売上比率10.9%(0.7%ポイント上昇)である。また、通期の会社予想の前提において販売管理費8,150百万円(前年比11.3%増)が織り込まれているのに対して、第1四半期の実績においては販売管理費2,067百万円(前年同期比21.8%増)である。

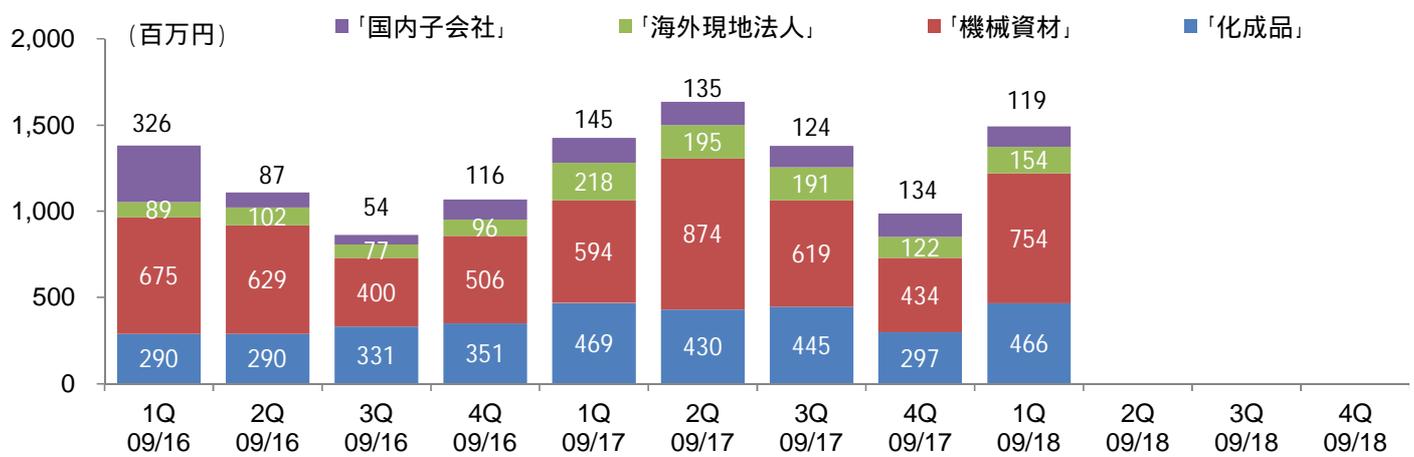
同社が示唆するところによれば、同社の海外での事業展開を担う「海外現地法人」における営業利益率の低下が大きな影響を及ぼしている。米国で売上総利益率が低い案件の売上高が発生したことに加えて、上海で想定外に販売管理費が増加した模様である。また、企業買収を通して得られた事業を展開する「国内子会社」においては、主力の事業会社の不調が続いているとのことである。一方、主力の「化成品」及び「機械資材」における営業利益率は安定的に推移している。また、営業外損益が前年同期に対して74百万円悪化(156百万円 82百万円)したことから経常利益は微減を余儀なくしている。主因となったのは為替差益の減少である(86百万円：137百万円 51百万円)。

単体ベースでの事業が展開されている「化成品」及び「機械資材」における同社は、創業以来の70年間を超える事業展開を通して、仕入先及び販売先の両方から高い信頼を得ている一方、技術商社としての提案力に長けていることもあり、一定水準以上に及ぶ付加価値の創造を続けている。第1四半期の実績における営業利益(調整額前)においては、「化成品」で構成比30.3%、「機械資材」で構成比49.0%、両者を併せて構成比79.3%である。

売上高



営業利益



出所：会社データ、弊社計算

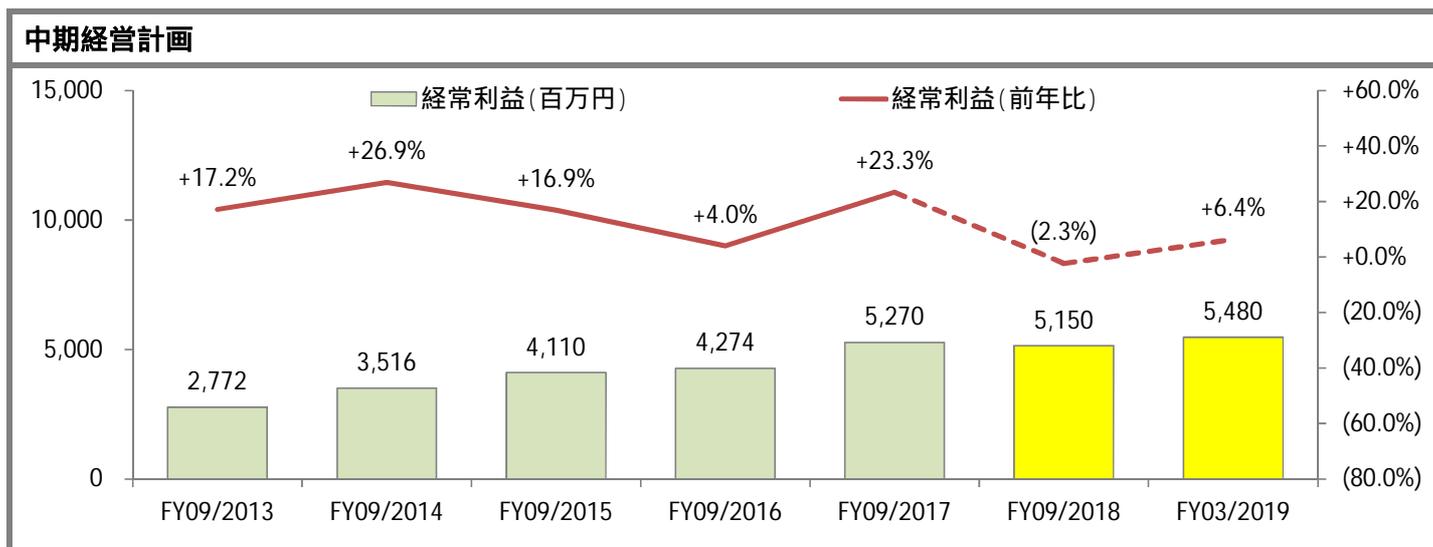
同社としての収益の柱である「化成品」及び「機械資材」における主力業務は、日本国内における独占的な販売代理権を得たうえで、市場規模は小さいもののグローバルベースでも市場シェアが大きいニッチな商材を、海外から仕入れて販売することである。最大の成長ドライバーである「機械資材」に関しては、売上高 6,231 百万円（19.9%増）、営業利益 754 百万円（26.8%増）営業利益率 12.1%（0.7%ポイント上昇）での着地である。「大型のスポット案件」が発生した 2017 年 9 月期第 2 四半期の売上高 5,975 百万円を 4.3%上回る高水準である一方、前年同期に対して大幅な増収及び増益が達成されている。

「機械資材」における売上高の 70%を占めるとされる、産業資材事業部（高級車向けシート用本革やシートヒーターなどから構成される自動車用内装部品の販売）においては、同社が当該商材を提供する車種の製造及び販売数量が好調に推移したことから同社としての売上高も好調に推移したとされている。また、この好調さの度合いはかなり大きく、「大型のスポット案件」の一巡を補って余りあるほどに及んでいる模様であり、これが、同社としての第 1 四半期の実績が想定を上回る着地となった主因であるとされている。一方、残る売上高の 30%は、機械・環境事業部（ペレットミル及び関連部品や木質バイオマス関連機器の販売）及び科学機器事業部（各種の検査・試験機器などの専門性の高い商材の販売）によって占められている。木質バイオマス関連機器に関しては、第 1 四半期に発生することが想定されていた大型案件の売上高の計上が第 2 四半期にずれ込むことになったものの、機械・環境事業部に関しても科学機器事業部に関しても売上高が好調に推移したとのことである。

一方、事業セグメントのなかで売上高の規模が最も大きい「化成品」に関しては、売上高 7,173 百万円（5.8%増）、営業利益 466 百万円（0.5%減）、営業利益率 6.5%（0.4%ポイント低下）での着地である。「化成品」の売上高は、ゴム事業部（自動車、家電、情報機器を用途先とする合成ゴムなどのゴム関連商材の販売）及び化学品事業部（化学、建材、自動車、電子機器を用途先とする化学品関連商材の販売）によってほぼ均等に按分される。事業セグメントとしての売上高が増加していることに鑑みれば、顧客における需要の増加に対する対応が順調に進捗しているとも考えられるのだが、実際の需要はこれ以上に大きいとのことである。当該商材の多くが製造されている中国の工場では、環境規制の強化から操業停止を余儀なくされるところがでてきており、一部の商材に関しては顧客からの需要を十分に満たす調達が困難になっているとのことである。これは同社が所属する業界全般に当てはまることである一方、同社は、早急に既存の調達先を代替する新たな調達先を開拓するとしている。

中長期業績見通し

2015 年 11 月 26 日、同社は、「長期ビジョン VISION2020（2016 年 9 月期～2020 年 9 月期）」を策定したことを明らかにしている。数値目標として掲げられていたのは、2020 年 9 月期までに経常利益 5,000 百万円を達成することである。ただし、2017 年 9 月期の実績として、経常利益 5,270 百万円（前年比 23.3%増）を達成した同社は、2017 年 11 月 7 日、新たに中期経営計画を開示している。2018 年 9 月期に対する当初の会社予想と併せて考えた場合、2018 年 9 月期に対して経常利益 5,150 百万円（2.3%減）が達成されるのに引き続いて、2019 年 9 月期に対して経常利益 5,480 百万円（6.4%増）が達成されることになる。



出所：会社データ、弊社計算

現在に至る経緯において据え置かれている 2018 年 9 月期に対する当初の会社予想においては、2017 年 9 月期に発生した「大型のスポット案件」の一巡に起因する経常利益の減少が織り込まれている。ただし、第 1 四半期の実績を発表した段階から、この前提が杞憂に終わる可能性が高まっているのは既に述べた通りである。創業以来の 70 年間を超える事業展開を通して、仕入先及び販売先の両方から高い信頼を得ている一方、技術商社としての提案力に長けている同社は、最大の成長ドライバーである「機械資材」などにおいて中長期的にも着実な成長を続けていける可能性が高いと考えられよう。しかしながら、「長期ビジョン VISION2020」の事例においても認められる通り、同社が明らかにする業績見通しは保守的な傾向が強い模様である。最終的には、顧客の個々の製品の製造及び販売数量などが直接的に売上高を決定する度合いが大きいことなどが影響を及ぼしていると考えられよう。

4.0 財務諸表

損益計算書（四半期累計、四半期）

損益計算書 (百万円)	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	前年比 純増減
	1Q 09/2017	2Q累計 09/2017	3Q累計 09/2017	4Q累計 09/2017	1Q 09/2018	2Q累計 09/2018	3Q累計 09/2018	4Q累計 09/2018		
売上高	16,784	33,804	50,515	67,738	19,038	-	-	-	-	+2,253
売上原価	13,768	27,596	41,279	55,473	15,649	-	-	-	-	+1,880
売上総利益	3,015	6,207	9,235	12,264	3,388	-	-	-	-	+373
販売費及び一般管理費	1,697	3,380	5,217	7,325	2,067	-	-	-	-	+370
営業利益	1,318	2,826	4,018	4,938	1,321	-	-	-	-	+3
営業外損益	156	150	284	332	82	-	-	-	-	(74)
経常利益	1,474	2,977	4,302	5,270	1,403	-	-	-	-	(71)
特別損益	0	0	2	(22)	130	-	-	-	-	+130
税金等調整前純利益	1,474	2,977	4,304	5,247	1,533	-	-	-	-	+58
法人税等	548	1,027	1,467	1,760	575	-	-	-	-	+26
非支配株主に帰属する当期純利益	26	54	90	136	38	-	-	-	-	+12
親会社株主に帰属する当期純利益	900	1,895	2,746	3,351	919	-	-	-	-	+19
売上高伸び率	+2.4%	+7.9%	+12.1%	+13.1%	+13.4%	-	-	-	-	-
営業利益伸び率	+0.5%	+22.6%	+32.2%	+21.9%	+0.2%	-	-	-	-	-
経常利益伸び率	+6.0%	+25.3%	+35.9%	+23.3%	(4.8%)	-	-	-	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益伸び率	+4.9%	+28.7%	+38.8%	+21.5%	+2.2%	-	-	-	-	-
売上総利益率	18.0%	18.4%	18.3%	18.1%	17.8%	-	-	-	-	(0.2%)
販売管理費売上高比率	10.1%	10.0%	10.3%	10.8%	10.9%	-	-	-	-	+0.7%
営業利益率	7.9%	8.4%	8.0%	7.3%	6.9%	-	-	-	-	(0.9%)
経常利益率	8.8%	8.8%	8.5%	7.8%	7.4%	-	-	-	-	(1.4%)
親会社株主に帰属する当期純利益率	5.4%	5.6%	5.4%	4.9%	4.8%	-	-	-	-	(0.5%)
法人税等合計 / 税金等調整前純利益	37.2%	34.5%	34.1%	33.5%	37.5%	-	-	-	-	+0.3%

損益計算書 (百万円)	連結実績	連結実績	前年比 純増減							
	1Q 09/2017	2Q 09/2017	3Q 09/2017	4Q 09/2017	1Q 09/2018	2Q 09/2018	3Q 09/2018	4Q 09/2018		
売上高	16,784	17,020	16,710	17,222	19,038	-	-	-	-	+2,253
売上原価	13,768	13,828	13,682	14,194	15,649	-	-	-	-	+1,880
売上総利益	3,015	3,191	3,028	3,028	3,388	-	-	-	-	+373
販売費及び一般管理費	1,697	1,683	1,836	2,108	2,067	-	-	-	-	+370
営業利益	1,318	1,508	1,192	919	1,321	-	-	-	-	+3
営業外損益	156	(5)	133	47	82	-	-	-	-	(74)
経常利益	1,474	1,502	1,325	967	1,403	-	-	-	-	(71)
特別損益	0	0	2	(24)	130	-	-	-	-	+130
税金等調整前純利益	1,474	1,502	1,327	942	1,533	-	-	-	-	+58
法人税等	548	479	439	292	575	-	-	-	-	+26
非支配株主に帰属する当期純利益	26	28	36	45	38	-	-	-	-	+12
親会社株主に帰属する当期純利益	900	995	851	604	919	-	-	-	-	+19
売上高伸び率	+2.4%	+13.9%	+21.8%	+15.9%	+13.4%	-	-	-	-	-
営業利益伸び率	+0.5%	+51.7%	+62.3%	(9.1%)	+0.2%	-	-	-	-	-
経常利益伸び率	+6.0%	+52.4%	+67.7%	(12.6%)	(4.8%)	-	-	-	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益伸び率	+4.9%	+61.9%	+68.4%	(22.5%)	+2.2%	-	-	-	-	-
売上総利益率	18.0%	18.8%	18.1%	17.6%	17.8%	-	-	-	-	(0.2%)
販売管理費売上高比率	10.1%	9.9%	11.0%	12.2%	10.9%	-	-	-	-	+0.7%
営業利益率	7.9%	8.9%	7.1%	5.3%	6.9%	-	-	-	-	(0.9%)
経常利益率	8.8%	8.8%	7.9%	5.6%	7.4%	-	-	-	-	(1.4%)
親会社株主に帰属する当期純利益率	5.4%	5.8%	5.1%	3.5%	4.8%	-	-	-	-	(0.5%)
法人税等合計 / 税金等調整前純利益	37.2%	31.9%	33.1%	31.0%	37.5%	-	-	-	-	+0.3%

出所：会社データ、弊社計算

報告セグメント（四半期累計、四半期）

報告セグメント (百万円)	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	前年比 純増減
	1Q 09/2017	2Q累計 09/2017	3Q累計 09/2017	4Q累計 09/2017	1Q 09/2018	2Q累計 09/2018	3Q累計 09/2018	4Q累計 09/2018		
「化成品」	6,780	13,477	20,153	26,703	7,173	-	-	-	-	+393
「機械資材」	5,198	11,174	16,267	21,613	6,231	-	-	-	-	+1,032
「海外現地法人」	3,627	7,022	10,801	15,093	4,619	-	-	-	-	+991
「国内子会社」	1,133	2,015	3,118	4,093	947	-	-	-	-	(185)
「その他」	55	110	166	222	56	-	-	-	-	0
調整額	(12)	3	7	11	9	-	-	-	-	+21
売上高	16,784	33,804	50,515	67,738	19,038	-	-	-	-	+2,253
「化成品」	469	899	1,344	1,642	466	-	-	-	-	(2)
「機械資材」	594	1,469	2,089	2,524	754	-	-	-	-	+159
「海外現地法人」	218	413	604	727	154	-	-	-	-	(63)
「国内子会社」	145	280	405	540	119	-	-	-	-	(26)
「その他」	43	87	131	128	45	-	-	-	-	+1
セグメント利益	1,471	3,150	4,576	5,562	1,539	-	-	-	-	+68
調整額	(152)	(324)	(557)	(624)	(218)	-	-	-	-	(65)
営業利益	1,318	2,826	4,018	4,938	1,321	-	-	-	-	+3
「化成品」	6.9%	6.7%	6.7%	6.1%	6.5%	-	-	-	-	(0.4%)
「機械資材」	11.4%	13.2%	12.8%	11.7%	12.1%	-	-	-	-	+0.7%
「海外現地法人」	6.0%	5.9%	5.6%	4.8%	3.3%	-	-	-	-	(2.7%)
「国内子会社」	12.8%	13.9%	13.0%	13.2%	12.6%	-	-	-	-	(0.2%)
「その他」	77.7%	78.9%	79.3%	57.8%	80.5%	-	-	-	-	+2.7%
調整額	(0.9%)	(1.0%)	(1.1%)	(0.9%)	(1.1%)	-	-	-	-	(0.2%)
営業利益率	7.9%	8.4%	8.0%	7.3%	6.9%	-	-	-	-	(0.9%)

報告セグメント (百万円)	連結実績	連結実績	前年比 純増減							
	1Q 09/2017	2Q 09/2017	3Q 09/2017	4Q 09/2017	1Q 09/2018	2Q 09/2018	3Q 09/2018	4Q 09/2018		
「化成品」	6,780	6,697	6,676	6,549	7,173	-	-	-	-	+393
「機械資材」	5,198	5,975	5,092	5,346	6,231	-	-	-	-	+1,032
「海外現地法人」	3,627	3,394	3,779	4,291	4,619	-	-	-	-	+991
「国内子会社」	1,133	882	1,102	975	947	-	-	-	-	(185)
「その他」	55	54	55	55	56	-	-	-	-	0
調整額	(12)	15	4	3	9	-	-	-	-	+21
売上高	16,784	17,020	16,710	17,222	19,038	-	-	-	-	+2,253
「化成品」	469	430	445	297	466	-	-	-	-	(2)
「機械資材」	594	874	619	434	754	-	-	-	-	+159
「海外現地法人」	218	195	191	122	154	-	-	-	-	(63)
「国内子会社」	145	135	124	134	119	-	-	-	-	(26)
「その他」	43	43	44	(3)	45	-	-	-	-	+1
セグメント利益	1,471	1,679	1,425	986	1,539	-	-	-	-	+68
調整額	(152)	(171)	(233)	(66)	(218)	-	-	-	-	(65)
営業利益	1,318	1,508	1,192	919	1,321	-	-	-	-	+3
「化成品」	6.9%	6.4%	6.7%	4.5%	6.5%	-	-	-	-	(0.4%)
「機械資材」	11.4%	14.6%	12.2%	8.1%	12.1%	-	-	-	-	+0.7%
「海外現地法人」	6.0%	5.8%	5.1%	2.9%	3.3%	-	-	-	-	(2.7%)
「国内子会社」	12.8%	15.3%	11.3%	13.8%	12.6%	-	-	-	-	(0.2%)
「その他」	77.7%	80.0%	80.1%	(5.9%)	80.5%	-	-	-	-	+2.7%
調整額	(0.9%)	(1.0%)	(1.4%)	(0.4%)	(1.1%)	-	-	-	-	(0.2%)
営業利益率	7.9%	8.9%	7.1%	5.3%	6.9%	-	-	-	-	(0.9%)

出所：会社データ、弊社計算

貸借対照表（四半期）

貸借対照表 (百万円)	連結実績	前年比 純増減							
	1Q 09/2017	2Q 09/2017	3Q 09/2017	4Q 09/2017	1Q 09/2018	2Q 09/2018	3Q 09/2018	4Q 09/2018	
現金及び預金	3,678	4,154	3,251	2,635	3,369	-	-	-	(308)
受取手形及び売掛金	14,888	15,052	15,295	17,245	18,617	-	-	-	+3,729
たな卸資産	8,290	8,556	8,695	10,464	10,801	-	-	-	+2,510
その他	1,152	1,388	1,963	1,055	1,201	-	-	-	+48
流動資産	28,010	29,152	29,205	31,401	33,989	-	-	-	+5,979
有形固定資産	1,955	1,927	1,913	2,006	1,972	-	-	-	+17
無形固定資産	821	791	756	1,183	1,144	-	-	-	+323
投資その他の資産合計	3,750	3,838	4,171	4,396	4,675	-	-	-	+925
固定資産	6,526	6,557	6,841	7,586	7,792	-	-	-	+1,266
資産合計	34,536	35,710	36,047	38,987	41,781	-	-	-	+7,245
支払手形及び買掛金	7,419	7,372	7,248	8,175	8,318	-	-	-	+899
短期借入金	1,851	1,411	1,211	1,555	3,230	-	-	-	+1,378
その他	1,884	2,454	2,361	3,144	3,411	-	-	-	+1,526
流動負債	11,154	11,238	10,821	12,875	14,959	-	-	-	+3,804
長期借入金	50	50	50	100	100	-	-	-	+50
その他	1,255	1,288	1,367	1,412	1,468	-	-	-	+213
固定負債	1,305	1,338	1,417	1,512	1,568	-	-	-	+263
負債合計	12,459	12,576	12,238	14,387	16,527	-	-	-	+4,068
株主資本	20,462	21,459	21,909	22,516	22,992	-	-	-	+2,529
その他合計	1,613	1,674	1,898	2,083	2,261	-	-	-	+648
純資産	22,076	23,133	23,808	24,600	25,254	-	-	-	+3,177
負債純資産合計	34,536	35,710	36,047	38,987	41,781	-	-	-	+7,245
自己資本	21,426	22,436	23,071	23,806	24,453	-	-	-	+3,027
有利子負債	1,901	1,461	1,261	1,655	3,330	-	-	-	+1,428
ネットデット	(1,777)	(2,693)	(1,990)	(979)	(39)	-	-	-	+1,737
自己資本比率	62.0%	62.8%	64.0%	61.1%	58.5%	-	-	-	(3.5%)
ネットデットエクイティ比率	(8.3%)	(12.0%)	(8.6%)	(4.1%)	(0.2%)	-	-	-	+8.1%
ROE(12ヵ月)	13.7%	15.1%	16.6%	15.2%	14.7%	-	-	-	+1.0%
ROA(12ヵ月)	13.1%	14.6%	16.3%	14.8%	13.6%	-	-	-	+0.5%
在庫回転日数	55	56	58	67	63	-	-	-	-
当座比率	166%	171%	171%	154%	147%	-	-	-	-
流動比率	251%	259%	270%	244%	227%	-	-	-	-

出所: 会社データ、弊社計算

キャッシュフロー計算書（四半期累計）

キャッシュフロー計算書 (百万円)	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	前年比 純増減	
	1Q 09/2017	2Q累計 09/2017	3Q累計 09/2017	4Q累計 09/2017	1Q 09/2018	2Q累計 09/2018	3Q累計 09/2018		4Q累計 09/2018
営業活動によるキャッシュフロー	-	436	-	178	-	-	-	-	-
投資活動によるキャッシュフロー	-	(282)	-	(1,359)	-	-	-	-	-
営業活動CF + 投資活動CF	-	154	-	(1,180)	-	-	-	-	-
財務活動によるキャッシュフロー	-	198	-	(15)	-	-	-	-	-

出所: 会社データ、弊社計算

Disclaimer

ここでの情報は、ウォールデンリサーチジャパンが当該事業会社の発信する「IR情報」を中立的かつ専門的な立場から要約して、レポート形式にまとめたものである。「IR情報」とは、すなわち当該事業会社に係る 弊社との個別取材の内容、 機関投資家向け説明会の内容、 適時開示情報、 ホームページの内容等である。

商号： 株式会社ウォールデンリサーチジャパン

本店所在地： 〒104-0061 東京都中央区銀座 1-13-1 ヒューリック銀座一丁目ビル 4階

URL: www.walden.co.jp

E-mail: info@walden.co.jp

電話番号： 03 (3553) 3769